

念願叶った! 喜びのコメント



市長 松本 哲治

浦添市では、浦添グスク、歴史の道に続き、伊祖グスクで3件目の国指定となり、名勝としては初めての文化財指定です。今回は由緒ある神聖な場所として国の指定を受けたので、その歴史と風致ある景観を活かした特色ある保存と活用を実施していきたいと思っています。



伊祖自治会長 安里 正一

長年の念願がかなって地域の先人の方々が守ってきた伊祖グスクが国の文化財に指定されて、感無量です。これまでどおり、伊祖グスクで行っている地域の拌みや、この風景を守っていききたいと思います。浦添グスクとともに地域の観光資源としても活用していけたらと思います。

伊祖グスク国指定記念イベント

アマミクの聖地 伊祖グスクをあるく

伊祖グスクの国指定を記念して、伊祖グスクの散策会を行います。今回指定された伊祖グスクと周辺の文化財について、うらおそい歴史ガイドがわかりやすく説明します。

●主なポイント●

おもろの碑、伊祖神社の神殿、旗立て、シーサーヤー、伊祖之殿、伊祖公民館、英祖王拝所等(※都合により変更することもあります)

- 受付開始 午前9時…開始式／午前9時45分…出発(正午終了予定)
- 集合・解散場所 伊祖公園芝生広場
※駐車スペースに限りがあるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。
- 募集定員 先着 100人(小学生以上。小学生は大人の同伴が必要です)
- 参加料 一人300円(保険料・資料代等)
- 申込期間 8月1日(水)～31日(金)
- 申込方法 電話で浦添グスク・ようどれ館へ申し込みください。
- 注意事項
 - 軽装で、飲料水など熱中症対策は各自でしてください。
 - 石段など一部で足場が悪い箇所があります。足元に自信のない人は、参加をご遠慮ください。

申し込み・問い合わせ 浦添グスク・ようどれ館
☎(874)9345 午前9時～午後5時(月曜休み)

主催／NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会
共催／浦添市教育委員会 後援／浦添市

伊祖グスクと 「おもろさうし」

伊祖グスクは、首里王府がまとめた古謡集「おもろさうし第十五」に登場します。オモロ(古謡)では、伊祖グスクがアマミクにより造られたことが謡われていることから、国名勝「アマミクヌムイ」に指定されることになりました。

- 一. ゑそゑその、いしくすく
(伊祖伊祖の石グスク)
あまみきよか、たくたる、くすく
(アマミクが造ったグスク)
- 又. ゑそゑその、かなくすく
(伊祖伊祖の金グスク)

⑤ シーサーヤー



集落の守り神である2体のシーサーを祀った祠は、コンクリート製で、中には陶製の二体のシーサーが祀られており、地域の拌所として現在も拝まれています。

④ 伊祖神社の神殿 (英祖の宮)

昭和初期に建立された神殿。それまで伊祖グスクにあった御嶽の一つに合わせて祀ったものといわれています。古い英祖の宮と新しい記念碑があることから、地域の人が長い間大切にしてきたことがわかります。



伊祖公園内にある伊祖グスクは、浦添市の『てだこのまち』という愛称の由来になっている英祖王の生誕の地とも言われています。緑豊かな空間の中にある城壁の石積み、古びた石造りの階段からは沖縄の古いグスクの雰囲気を感じることが出来ます。

その伊祖グスクが、琉球の歴史・文化を語るうえで欠かすことのできない風景の一つとして、南城市の斎場御嶽などとともに、国の名勝「アマミクヌムイ」の一つとして指定されることになりました。「アマミクヌムイ(アマミクの杜)」とは、琉球の国土創生神であるアマミクが創造したという伝承が残る御嶽のことで、今もなお琉球固有の地形・地質、植生からなる聖地として良好な風致景観を伝えています。今後は、地域の皆さんとともに保全と活用について計画し、実施していきます。

③ 旗立て



伊祖集落だけではなく牧港のほか、沖縄本島中部から南部の海岸線一帯を見渡すことができるため、浦添の語源である「うらおそい」(浦々を治めるという意味)を視覚的に感じることができます。

② 参道



伊祖神社の神殿(英祖の宮)へと続く道で、入り口には鳥居が残っています。この周辺は県の史跡にも指定されており、参道脇には琉球政府時代に立てられた「伊祖城跡」の標柱が今も残っています。

① 城壁の石積み



てだこの王・英祖王の父祖代々の居城であるといわれる伊祖グスクには現在も城壁の石積みや石段が残っています。ゴツゴツした琉球石灰岩の上に石積み積み重ね、グスクをつくっています。

祝

国指定文化財

伊祖グスク

伊祖公園内にある伊祖グスクは、浦添市の『てだこのまち』という愛称の由来になっている英祖王の生誕の地とも言われています。緑豊かな空間の中にある城壁の石積み、古びた石造りの階段からは沖縄の古いグスクの雰囲気を感じることが出来ます。

てだこの王・英祖王の父祖代々の居城であるといわれる伊祖グスクには現在も城壁の石積みや石段が残っています。ゴツゴツした琉球石灰岩の上に石積み積み重ね、グスクをつくっています。